

一般と同じコートとゴール、ボールを使用し、5対5で10分のピリオドを4回行います。クラス分けは以下のようになります。

車いすバスケットボール選手のクラス分け

持ち点	障害の程度	選手の体の主な状態
1.0または1.5	重い	腹筋、背筋が機能せず、座位での体のバランスをとることができない
2.0または2.5	やや重い	腹筋、背筋がある程度機能しており、前傾の姿勢がとれる
3.0または3.5	やや軽い	下肢にわずかな筋力があり、深い前傾姿勢から早く上体を起こすことができる
4.0または4.5	軽い	いすを大きく傾けることができる



車いすが転倒したら自力で起き上がるのがルール。練習でも激しく車いすがぶつかり合う

新見さんは、東京で長い歴史を持つ車いすバスケットボールチーム「東京ファイターズB・C」のキャプテンです。20歳の時に左膝に骨肉腫ができ、その手術の際、人工関節となり、足首を上にあげることができない障害が残りました。子どもの頃から球技が好きで高校時代はハンドボール部に所属するスポーツマンだった新見さんは、障



この日の練習に参加したメンバー

同チームの詳細は [東京ファイターズB.C](#)

選手は、障害の度合いにより1点から0.5刻みで4.5点まで持ち点が決められ、5人の合計が14点以内でチームを編成し、障害のクラスが偏らないように工夫されています。ルールは一般のバスケットボールとほぼ同じで、違うのはダブルドリブルがないこと。1回のドリブルにつき2回以内のタイヤ操作が許され、3回以上ごととラヴェリングになります。トラヴェリングにならなければ何度もドリブルとタイヤ操作が行えます。素早い動きと磨かれたテクニク、激しいコンタクト、想像をこえる迫力が魅力のダイナミックなスポーツです。

新見健太さん

(東京ファイターズB.C)

インタビュー

新見さんは、東京で長い歴史を持つ車いすバスケットボールチーム「東京ファイターズB・C」のキャプテンです。20歳の時に左膝に骨肉腫ができ、その手術の際、人工関節となり、足首を上にあげることができない障害が残りました。子どもの頃から球技が好きで高校時代はハンドボール部に所属するスポーツマンだった新見さんは、障

害を持ったあともスポーツを続けようと、東京都多摩障害者スポーツセンターに相談し、東京ファイターズB・Cを紹介されました。東京ファイターズB・Cは、東京を中心に神奈川、埼玉の20代から50代までの選手が所属するチーム。東京都多摩障害者スポーツセンター(現在建て替えて味の素スタジアムに仮移転中)と、所沢サン・アビリティーズという施設で、週2回練習を行っています。

当初はストロップアンドゴーを繰り返して、素早くターンする車いすの操作や、動きながらパスを出したり、ボールを受けてシュートする動作がままならず、先輩から一つ一つ技術を教わり、「慣れるまでに数カ月かかった」といいます。

車いすの魅力は、「車いすを操作する技術と速さ、そして、激しくぶつかり合う迫力。一般のバスケットボールのダンクのような派手さはないですが迫力は負けないし、細かな技術がとても光る競技です。また、チームメイトと練習したり、遠征に出かけるのも楽しい。仲間と出会えたのも魅力です。障害を持つことで出会えた今の僕の生きがいです」と語ってくれました。

現在、チームの若返りを図っていて、若い入団希望者を募集中！12月1日に障害者スポーツセンターで行われる東京都車いすバスケットボール連盟のAチームのリーグ戦に参加する予定です。興味のある方は自由に見ることができまので、ぜひ見学を！

多摩市役所に勤務する新見さんは26歳



あれこれの

「車いすバスケットボール」編

今号は、東京オリンピックで、飛田給駅近くの「武蔵野の森総合スポーツプラザ」で行われる「車いすバスケットボール」を紹介します。

お手頃価格で家庭的な味のカレーを提供
シェア かれーや2号店

(社会福祉法人 くすのき会)

調布駅と西調布駅間の旧甲州街道沿いにある、赤い看板が目印の「おいしい」と評判のカレー店。カウンターとテーブル10席の店内は、お昼時は地元住民や車で来店者で満席になる事も。カレーはポークとチキンの2種類で、サイズは普通・中・大盛りが選べ、カツや唐揚げをトッピングが楽しめます。数量限定で日替わりサラダ、毎週木曜は中華丼も提供しています。全品テイクアウト可能。カレーは350円からとお手頃価格も魅力です。



DATA
下石原1-42-1
☎042-481-1157
☎10:00~19:00 土曜・祝日は~18:00まで
☎日曜・祝日の月曜

特集 この秋は
カフェ&
リサイクルショップに
おでかけ!

来年春には飛田給1丁目に移転し新装開店

リサイクルショップ 夢市

(NPO法人 高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム)
高次脳機能障害の方を支援する調布ドリームが飛田給駅南口近くで運営するリサイクルショップ。地域の方々から寄附してもらった服や靴、鞆、食器、雑貨等を整備して低価格で提供。おもちゃ、アクセサリ、キッチングッズ等、お買得品が日々変わり、秋は陶器市、冬はクリスマスグッズなど季節に合わせたイベントも開催。絵葉書や、犬用のクッキーなどの手作り品も販売しています。



DATA
飛田給2-22-7
TBKビル1階
☎042-444-3068
☎10:00~15:00
☎日曜・月曜・祝日

溶岩窯で焼く香り高いパンが魅力!

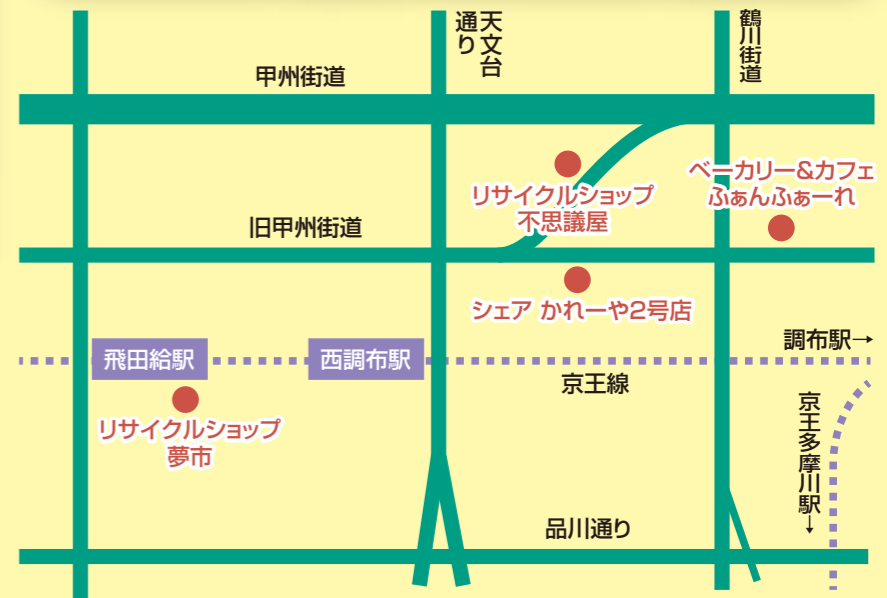
DATA 小島町1-22-7

ベーカリー&カフェ ふあんふあ〜れ

(社会福祉法人 新の会)

☎042-490-8637
☎9:00~17:00
☎日曜・祝日

旧甲州街道沿いにある人気のパン屋さん。溶岩窯で焼く約50種類のパンや手作りスイーツが人気。テイクアウトのほか、店内で淹れたてのコーヒーなどと同時に味わえます。スープ付ランチセットや、午後のおやつセットなどパンとドリンクのお得なセットもあり、雨の日は「パン10%引き!」になるサービスも実施中。ガラス越しに光が差し込む白を基調とした店内は明るく、気持ちのいい時間が過ごせます。



雑貨、衣類、小道具とまるで宝探し気分!

リサイクルショップ 不思議屋

(NPO法人 エクセルシア)
西調布駅から徒歩10分ぐらいのところに、障害者の就労支援をしているエクセルシアが運営する店。寄付などで集まった商品を手入れして販売しています。ガラスや陶器の食器、子ども向けのおもちゃなど、いろんなものがとことろ狭しと並べられ、リーズナブルな値段で提供されています。何がみつかるかわからない、わくわくした時間が楽しめるのが魅力です。



DATA
下石原1-5-5 ☎042-489-3754
☎10:00~18:00 ☎月曜・火曜

第41回調布市福祉まつりに掲載のお店が大集合!

12月1日(土)・2日(日)に調布市役所前庭をメイン会場に開催されるイベントに今回ご紹介したカフェとリサイクルショップが大集合します!

子どもに大人気の豪華景品が当たるトレジャーツアーや福祉バザー、ステージ発表など楽しい企画盛りだくさん。ぜひご来場ください!